

シルバ－本庄



目次

○吉田理事長新年のあいさつ	2P	・児玉商工まつりへの参加	
○職場紹介	3～4P	・フレイル予防教室出前講座	
・インフォメーションセンター管理業務		○センター受託業務とその他の活動	7P
・本庄駅自転車等駐車場管理業務		・シルバー派遣会員研修	
・保育補助業務		・ひまわりの会による「バザー開催」	
・ガソリンスタンド軽作業業務		・理事会開催と決議報告	
○安全・適正就業委員会	5P	○会員投稿	8P
・チェーンソー取り扱い講習会		・山車模型制作に打ち込んで	
・私達の「ゼロ災害」への挑戦		○入会説明会案内、投稿募集	8P
○事業部会	6P	編集後記、会員の登録状況	
・部会活動について			

安全・適正就業全国共通スローガン

「いつまでも
働く喜び
無事故から」



発行所

公益社団法人 本庄市シルバー人材センター

本 所 〒367-0062 本庄市小島南1丁目8番4号 TEL0495-23-1356 FAX0495-23-0732
<https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index> E-mail: honjoh@sjc.ne.jp
児玉支所 〒367-0217 本庄市児玉町八幡山368 TEL0495-73-1256

高齢者の生きがいと 地域のニーズを結ぶ “架け橋”として



理事長 吉田 信解

「シルバー本庄2月1日号」令和五年理事長新年あいさつ

新年明けましておめでとうございます。令和五年の輝かしい初春をご健勝にてお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆様をはじめ、ご利用頂いております市民の皆様、各事業所の皆様におかれましては、当シルバー人材センターの運営にご理解、ご協力を頂いておりますことに心より厚く御礼を申し上げます。

長引くコロナ禍により厳しい就業環境が続いていますが、会員の皆様には感染予防対策を徹底した上で、お客様に頂いた仕事を丁寧そして堅実に遂行して頂いておりますことに、理事長として深く感謝申し上げます。

人生百年時代を見据え、高齢者から若者まで全ての人が元気に活躍し続けられる社会づくり、年齢にかかわらず働き続けることのできる環境の整備が重要な課題となっております。

また、今年には個人事業主の保護・支援を目的とするフリーランス保護新法の制定や、十月から導入される適格請求書等保存方式（インボイス制度）など、シルバー事業に関係する法制度改革も進められているところですが、当センターといたしましては、こうした社会情勢の変化に柔軟かつ確実に対応していくため、地域の就業ニーズを的確に捉え、更なる就業の開拓を図ることで、より多くの働く意欲のある高齢者の方々に多様な就業の機会を提供できますよう、効果的な事業展開を図って参ります。

今後ともシルバー人材センターが、高齢者の生きがいと地域のニーズを結ぶ架け橋となり、会員の皆様の生活の充実や健康の増進を図るとともに、活力のある地域社会づくりに貢献できますよう、各種事業に積極的に取り組んで参りますので、皆様方の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

世の中は徐々にではありますが、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつあると感じます。会員の皆様には、ご自身の健康に留意され、引き続き基本的な感染対策を行いながら、以前の日常を取り戻すまで頑張ってください。これからも本庄市シルバー人材センターへのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとっても、幸多い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

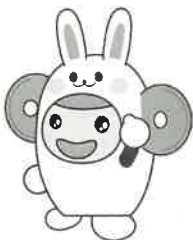
謹賀新年

理事長 吉田 信解
副理事長 荒井 一夫
専務理事兼 事務局長 市川 正夫
理事 荒井 秀雄
理事 大塚 隆司

監事 田中 富江 金子 正明 笠本 彰司 大塚 隆司 荒井 秀雄 市川 正夫 吉田 信解
理事 長友 植江 田中 富江 金子 正明 笠本 彰司 大塚 隆司 荒井 秀雄 市川 正夫 吉田 信解
理事 中友 植江 田中 富江 金子 正明 笠本 彰司 大塚 隆司 荒井 秀雄 市川 正夫 吉田 信解
理事 深町 貞子 皆川 輝夫 百瀬 和明 山田 剛 青木 貴子 岡芹 博

本年もどうぞよろしく

お願いいたします



本庄市マスコット「はにぼん」

●職場紹介

○インフォメーションセンター管理業務

KKさん

私は、令和4年9月から本庄駅インフォメーションセンターで派遣会
員として就業しています。

勤務はシフト制（8時45分～21時15分）2名の三交代ですが、私は主
に17時15分～21時15分の就業です。

業務内容は、①観光案内・施設案内（市内外からの来訪者への散策ルー
トやサイクリングルートのご案内）と名所・旧跡・歴史等の情報をお知
らせする②本庄市広報の配布、市内物産品の販売（PRと市内の商業活
性化）③テラスバ本庄（スタジオ）の管理により市民の健康促進や地域
ネットワークの活性化へ繋げる④バス定期券等の販売です。

また、センター内では、市内で生産されたガリガリ君やはにぼんマス
コットの販売コーナーもあり、幅広い情報発信が行なえる職場です。

私は、一年前に本庄市民になったばかりなのですが、健康管理に気を
配りながら、これからも職場を通じて本庄の良いところを学ばせていた
だき、来所される方々への情報発信を行ないたいと思います。



○本庄駅自転車等駐車場管理業務

KSさん

私の仕事は、本庄駅自転車等駐車場の管理業務です。

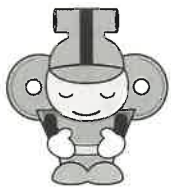
職場は、本庄駅南口の駐車場（地下：1階・2階）と北口駐車場の2ヶ
所です。駐車数は、合計で自転車1360台、バイク59台です。

業務は大きく分けて、①定期利用対応（1ヶ月・3ヶ月・6ヶ月）②
一時利用対応③場内管理と整理・整頓・清掃です。その他には、定期、
一時利用ともに利用料金の徴収および台数の集計などの帳票処理の仕
業もあります。特に月末は処理数が多く集計時間が長くなりますので、作
業に慣れるための経験が必要です。

現在、15名で朝6時から夜11時（日・祝日は夕方5時）まで1年
365日をローテーション就業しています。年中無休の職場ですので、
暑さ寒さにも対応が必要です。また、本庄駅での「立ち番」として大勢
の社会人、中高生、中高年齢者の方々と身近に接する業務でもありま
す。利用者に応じた素早い対応や服装、言葉使いなどの配慮とともにト
ラブル発生時の適切な措置も必要です。

利用者の方々に「おはようございます」「行ってらっしゃい」「お疲れ
様でした」「お帰りなさい」と
挨拶をすると気持ち良く返事を
いただけることも多いのが嬉し
いことでもあります。

私は就業5年目となりました
が、利用者の方々が気持ち良く
利用出来るように、今後も就業
を続けていきたいと思っています。



本庄市マスコット
「はにぼん」



○保育補助業務

山下さん

私は、令和4年1月から市内の保育園で保育補助の仕事をしています。仕事は、おやつやトイレなど、まだ一人で出来ない一歳児から三歳児の補助や、お迎えに来た保護者への園児の引き渡し、部屋の掃除などです。

この仕事を始めて感じたことは、先生達（保育士）の大変さで、日々創意工夫をしながら、毎月時節に合った作品を園児と一緒に作ったり、描いたりし、その作品を壁やドアに飾っています。私は毎月「今度はどんな作品を飾るのかなあ・・・」と、いつも楽しみにしています。

また、毎日お預かりする園児に何事も起こらないように、いつも気配り、目配りをしており、保育の先生達の休む間のない行動に感心しながら一緒に働かせていただいています。

機敏に動き廻る先生達を見ると、自分も頑張ろうと思えるし、園児と一緒にふれ合っていると、とても癒されて元気を沢山もらえて、毎日園児に会うのが楽しみになりました。

高齢化、少子化が懸念されている昨今ですが、子育てしやすい住みよい環境が必要だと、子供達と接して改めて思いました。

今後も、自分の健康管理をしっかり行ない、元気な子供達と一緒に過ごせる職場としてこの仕事を続けていきたいと思えます。



○ガソリンスタンド軽作業業務

MSさん

シルバー人材センターに入会し、初めての就業場所は、ガソリンスタンドでした。

私達会員の仕事は給油と洗車で、いつも自分の車でも行なっているため負担には思いませんでした。ここは整備、車検、板金などの関東運輸局認定工場に指定されており、社員の方は、整備士、小型タンクローリーの資格を持っており県北部への配達も行なっています。そのため来店したお客様の車への給油、洗車は私達の仕事になります。

ガソリンスタンドはサービス業、お客様へは笑顔での対応が必要です。私も最初同僚から注意をされましたが、今では笑顔で「いらっしゃいませ」と挨拶をし、油の種類と量を確認し給油をしています。給油の間に車の窓ふき、そして給油が済んだら「ありがとうございます」と言ってお辞儀をして送り出します。

洗車は、洗車機を使うのですが、拭き取りは車全体が綺麗に見えるように、ドアの裏側、足下、タイヤ、ホイールなどの細かな凸凹も丁寧に行ないます。

これから真冬に向かい寒さが厳しくなりますが、お客様に満足していただける対応を心掛け、健康に気をつけて仕事を続けていきたいと思えます。



●事業活動報告

○安全・適正就業委員会
チェーンソー取り扱い講習会

IKさん

講習会会場は、深谷市内にある教習所で、植木班、刈り払い除草班、人力除草班の20名が参加しました。

チェーンソーの取り扱いは、危険な道具としての認識はありましたが、今までは、樹木の伐採に楽な方法として何気なく使っていました。

座学講習は勿論重要ですが、実技講習で操作の体験をしてみると、作業に対する「安全対策、伐採技術、道具の管理」などプロとしての貴重な体験が出来て身の引き締まる講習会でした。中でもチェーンソーの目立てや木を切り倒す時の注意事項、チェーンの速度が毎秒20mのスピードで回転することなど今まで知らなかったこともありました。

講習会に参加したメンバーは、初心者から経験豊富なベテランまで年齢に関係なく全員が真剣に実技講習に取り組み姿勢が印象的で、「安全作業の習得でひとつ増えた心の財産」を感じました。

今回の講習会で、便利な道具も扱い方ひとつで凶器にもなることを体験出来たことは、今後の作業における「更なる安全意識の向上につながる」と信じています。



・私達の「ゼロ災害」への挑戦

齊藤さん

私は、センターに入会して13年になります。健康で好きな植木の仕事が出来ると喜びを感じて、日々作業をしています。

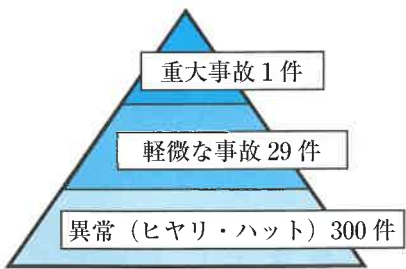
植木の剪定が上手に出来た時の充実感、今日も一日、安全に作業が出来た喜びとともに、依頼者から「大変綺麗に手入れをしていただいたありがとうございます」「来年も宜しくお願いします」との言葉を聞いた時は、仕事の疲れも吹っ飛んでしまいます。

この様な思いを持って作業していますが、全国のシルバー人材センターの災害発生状況を見ると、「就業途上での自動車事故」「作業中での重篤事故」などの発生が続いています。

私達は、災害防止に向けて、作業前の「KYT（危険予知トレーニング）」を実践し、作業に潜む危険要因（ヒヤリ・ハット）をチーム内で話し合い、災害発生防止の重点項目を「指差し呼称」「指差し唱和」して安全作業意識を高め、日々の作業を進めています。

同様に、安全保護具（ヘルメット・保護メガネ・安全帯）の点検・着用、剪定用具（剪定バサミ・ノコギリ等）の取り扱い及び作業場所周囲の安全確認などもKYTを行ない作業をしています。これからも、安全作業を心掛け、植木の剪定技術の向上を目指し日々の作業を進めていきます。「今日も一日ゼロ災で行こう ヨシ！」

ひとつの重大事故発生と
背後の事故発生関係について



労働災害における経験則として
「ハインリッヒの法則がある」



○事業部会

・部会活動について

百瀬部会長

現在部会員は4名で、今年度6月に承認された第三次中期計画に基づき、組織強化や就業開拓（新規事業を含む）、安全適正就業などの施策を検討、実行する活動のため定例会議および課題によっては臨時会議を開催しています。

主な部会活動としては、
・会員への仕事の紹介
・各種研修、講習会開催による会員のスキルアップ
・清掃ボランティア活動計画、実施
・各種イベント参加によるシルバー人材センターのPR
・その他事業部会関連事項の検討、実施があります。

○見玉商工まつりへの参加(10月16日(日))
シルバー人材センター事業のPR

毎年開催されていた見玉商工まつりは、新型コロナウイルス感染防止のため2年間中止されていました。今年は3年ぶりの開催で、天候にもめぐまれ多くの商店の出店と歌謡イベントもあり、大勢の人でにぎわい活気に満ちあふれました。

事業部会活動として、シルバー人材センターをPRするため仕事紹介・会員募集のチラシとテッシュを配りました。

配布には他部会員の協力もあり、また、人出も多く、いつも以上に配布出来た事でPR効果が期待出来ると思っています。

地域の皆さんに、シルバー人材センターの存在を知っていただき、就業拡大、会員増加にも貢献出来ればと思いますので、今後も継続していきます。



会員の就業状況

	男	女	合計
請負就業	116	73	189
派遣就業	158	59	217

※ (単位：人・12月31日現在)

○フレイル予防教室出前講座

Y O さん

私は、8月末から4日間のフレイル予防サポーター養成講座へ参加し、サポーター証を取得してきました。

今回はサポーターとして旭公民館で開催したフレイル予防教室（出前講座・11/1、8、29）の3回コースに参加させていただきました。

住み慣れた地域で人生を楽しみながら健康で長生きするために「フレイル予防」の「体力、栄養、社会の三本柱」について参加者と共に学ぶ活動を行いました。①体力では基礎運動と筋トレ②栄養ではいろいろな食品をバランス良くしっかりと食べる③社会では積極的に社会参加する等です。

2035年には、3人に1人が65歳以上の高齢者になるなどと言われています。その様な中で参加者の皆さんと共に学び、体を動かし、楽しみながらの活動でフレイル予防に貢献出来ればと思っております。

今後は、笑いを伴う楽しい講座づくりを進めるため、他のサポーターの方々と協力し、参加者に分かりやすく説明できる様に活動していきます。



●センター受託業務とその他の活動

○シルバー派遣会員研修

YFさん

今回の研修会は、10月21日(金)本庄市民文化会館会議室にて、派遣就業している会員を対象とした接遇研修の会場設営や受付・進行などの事業を埼玉県シルバー人材センター連合から受託しました。参加者は、埼玉県北部地域のセンター(上里、美里、本庄)の派遣就業者で、午前の部は、就業1年目の方43名、午後の部は、就業2年目の方27名で行いました。

講義内容は、午前の部がお客様とのコミュニケーションを主体とした内容で、第一印象の大切さと自分の気持ちを上手に伝えることの重要性などについての講義がありました。

午後の部では、エゴグラムで各自自己診断をして自分のこころの傾向を知るとともに対人信頼関係を形成して、多様化した顧客の満足度を得ることの必要性についてなどの講義がありました。

今後、センターの主催する接遇研修でも、就業年数など経験に配慮した研修を行なっていきます。



○ひまわりの会による「バザー開催」

片山さん

12月11日(日)本庄市勤労青少年ホームにて、女性の会、「ひまわりの会」主催によるバザーを開催しました。

前日の朝9時から午後2時まで、会員の皆さんやご協力いただいた方々から無償で提供して頂いた品物(日用品、手作り小物、雑貨、食器、衣類、新鮮野菜、花等)を各コーナーに分けて、展示販売の準備をし、また、ちよっぴりクリスマス気分にと会場の雰囲気作りにも工夫しました。

当日は10時からの開催で、天候にも恵まれ、本庄ケーブルテレビに取材に来ていただいたり、大勢の方々にご来場をいただいたりしました。皆様からは、「こんなに安くていいの? うれしい」との声をいただき、大にぎわいのバザーとなりました。

今回の売上金50,800円は全額を本庄市社会福祉協議会へ寄付させていただきました。皆様のあたたかいご厚意に感謝いたします。

私は、今回初めてバザーのお手伝いをさせていただきました。き、会員の皆さん、ご来場の方々との交流を通して心の栄養をいただき、とても楽しく有意義な時間でした。

現在、女性会員の登録は150名を越えています。今後も月1回のシルバーカフェなどを通して、お茶を飲みながら皆さんと一緒に楽しい企画を考えていきたいと思えます。



○理事会開催と決議報告

【第四回理事会】6月30日

- (1) 正会員3名入会の承認
- (2) 正会員5名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告

【第五回理事会】7月29日

- (1) 正会員1名入会の承認
- (2) 正会員10名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告

【第六回理事会】8月31日

- (1) 正会員3名入会の承認
- (2) 正会員2名退会の承認
- (3) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター安全・適正就業対策員要綱の一部を改正する要綱(案)の件について
- (4) 利益相反取引の承認

【第七回理事会】9月30日

- (1) 正会員3名入会の承認
- (2) 正会員4名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告

【第八回理事会】10月24日

- (1) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター配分金規約の一部を改正する規約(案)の件について
- (2) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター安全・適正就業基準の一部を改正する基準(案)の件について
- (3) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター正職員就業規則の一部を改正する規則(案)の件について
- (4) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター再雇用職員就業規則の一部を改正する規則(案)の件について
- (5) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター嘱託職員就業規則の一部を改正する規則(案)の件について
- (6) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター臨時職員就業規則の一部を改正する規則(案)の件について
- (7) 公益社団法人本庄市シルバー人材センター職員育児介護休業規程の一部を改正する規程(案)の件について
- (8) 令和4年度収支補正予算(案)の件について
- (9) 回収不能未収金の欠損処理(案)の件について
- (10) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告の件について

【第九回理事会】10月31日

- (1) 正会員8名入会の承認
- (2) 正会員5名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告



シルバーカフェ定期開催中！！
 参加希望の方は会員登録を
 お願いいたします。
 お問い合わせはこちらまで
 TEL:0495-23-1356

入会説明会案内

- ◆毎月第2・第4火曜日
(午前10時より)
シルバー人材センター本所
本庄市小島南1-8-4
 - ◆毎月第3金曜日
(午前10時より)
アスピアこだま内児玉公民館
本庄市児玉町八幡山368
 - ◆女性向け説明会
奇数月第1水曜日
(午前10時より)
シルバー人材センター本所
本庄市小島南1-8-4
- ※当日が祝日に当たる場合は
中止となります

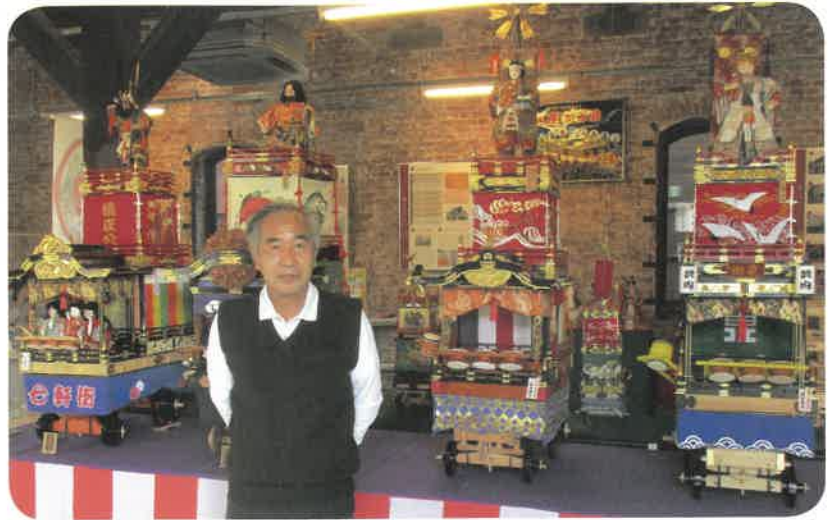
(人)

会員の登録状況			
	男	女	計
令和3年12月31日	348	163	511
令和4年12月31日	324	158	482

●会員投稿

山車模型制作に打ち込んで

田中さん



本年度からシルバーの会員になり市内小学校の校務員をしています。給食の準備と草刈りや植木の手入れなどが主な仕事で、子供たちが清々しい環境で学校生活が送れるよう日々努力し就業しています。

私の趣味は祭りでひき廻される山車の模型を制作することです。数十年前から各町の実物の山車を採寸し、図面をひいて正確な縮尺で制作しています。

1/5 (高さ180cm)、1/10 (高さ90cm)、1/15 (高さ60cm)などのサイズがあり木組み、彫刻、塗装、金箔貼り、幕の刺繍など様々なところに工夫を凝らせ、見る人に感動してもらえるような作品になるよう努力しています。

フランス・パリで開催された日仏友好160周年公式行事「ジャポニズム2018日本へのクリエイティブな旅展」において、ユネスコ本部に世界遺産認定された川越祭りの山車レプリカ(2015年作)が展示されるという機会に恵まれたり、昨年は本庄煉瓦倉庫において山車模型展を開催し、市長さんをはじめ市内の沢山の方々に見に来ていただきました。

これからも、こころを込めた素晴らしい作品と言われる山車を作れるよう努力していきたいと思っています。

投稿募集

センターでは会員の皆様の本誌へ掲載する原稿を募集しております。就業の体験談、旅行記、ペットや趣味などについて200〜400字程度の内容でセンターへ投稿して下さい。匿名でも記名でもかまいません。お待ちしています。

編集後記

年始も過ぎて、早くも如月となりましたが、会員の皆様には如何がお過ごしでしょうか。
 今号では、ちまた(新聞やTV等)で話題の『中高年の健康問題に関してのフレイル予防について』触れてみました。
 まだまだ厳しい寒さが続きますのでこの記事をも参考に、ご自愛ください。